

平成 28 年度第 4 回 市民意識調査の結果について

1 概要

【1】 目的

安全で安心なまちづくりを進めるため、市民の防犯に対する意識や近年関心が高まっている防犯カメラに関して調査を行い、今後の事業推進に活用するため

【2】 項目

- ① 犯罪防止に関する意識について

【3】 設計

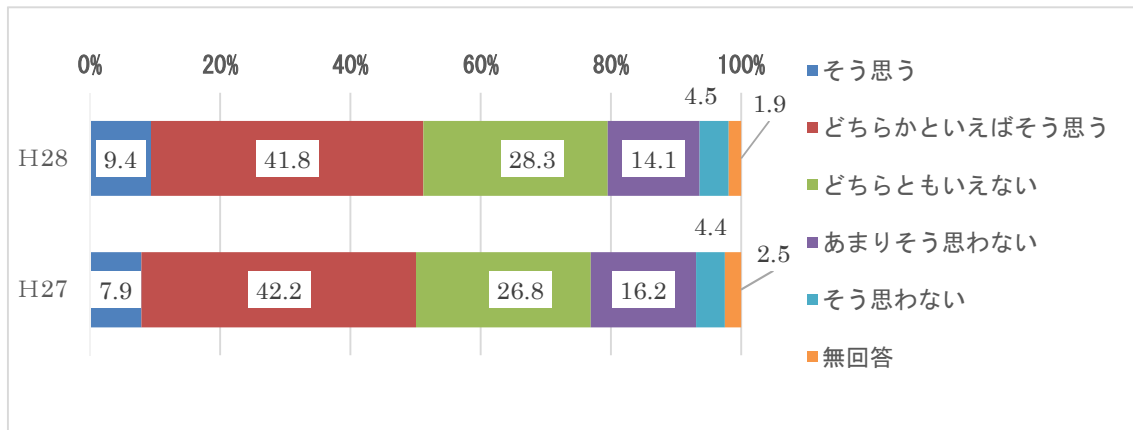
この調査は、次のとおり設計した。

- ① 調査地域 札幌市内
 ② 調査対象 満 18 歳以上の男女個人
 ③ 標本数 5,000 人
 ④ 調査方法 調査票を郵送し、返信用封筒で回収
 ⑤ 調査期間 平成 28 年(2016 年)12 月 2 日(金)～12 月 16 日(金)
 ⑥ 抽出方法 住民基本台帳から「等間隔無作為抽出」
 (対象者の抽出は、本市の電算システムにて行う。)

【4】 回収結果

発送数 5,000
 回収数 (率) 2,461 (49.2%)

問 1 あなたは、札幌市が「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」だと思いますか。



「札幌市が、犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまちだと思いますか」との問いに対して、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計が半数近くを占めます。前回アンケート調査結果に比べ、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計が 50.1% から 51.2% とわずかながら増加しています。

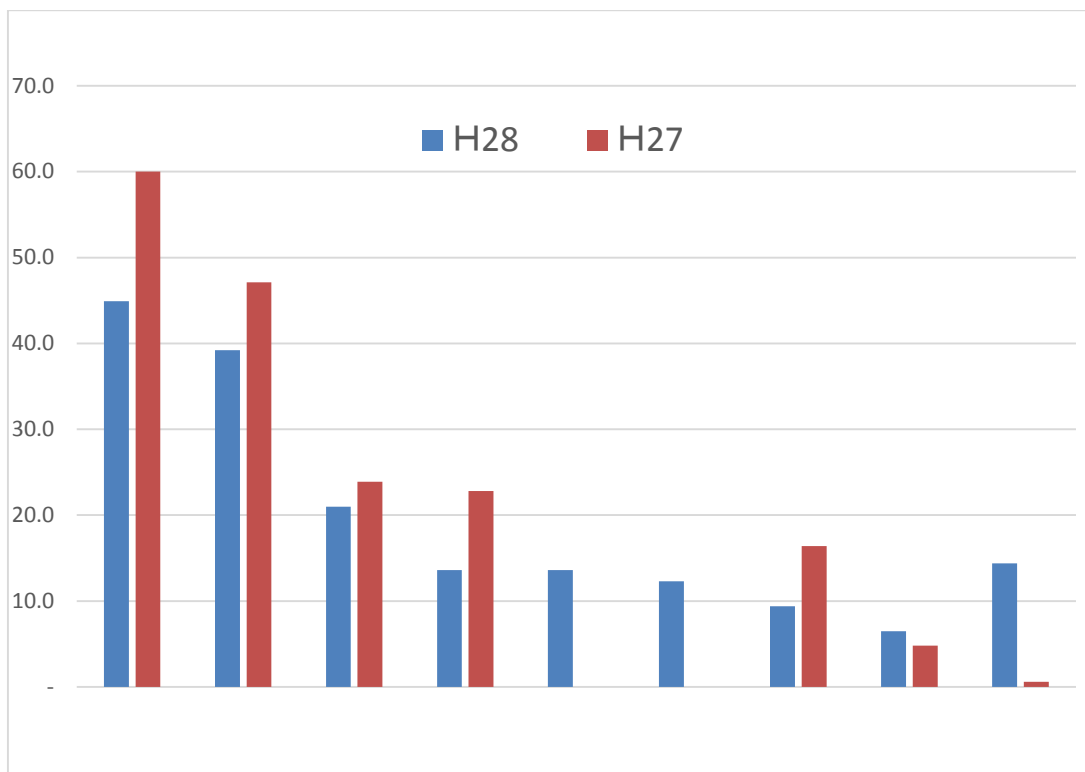
平成 27 年度 N=2515

平成 28 年度 N=2461

【平成 27 年度及び平成 28 年度市民意識調査】

《問1で「4 あまりそう思わない」または「5 そう思わない」と答えた方にお聞きします。

【問1-1】あなたが「犯罪の被害に遭わずに安全に安心して暮らせるまち」ではないと思った理由は何ですか。あてはまるものに2つまで○をつけてください。



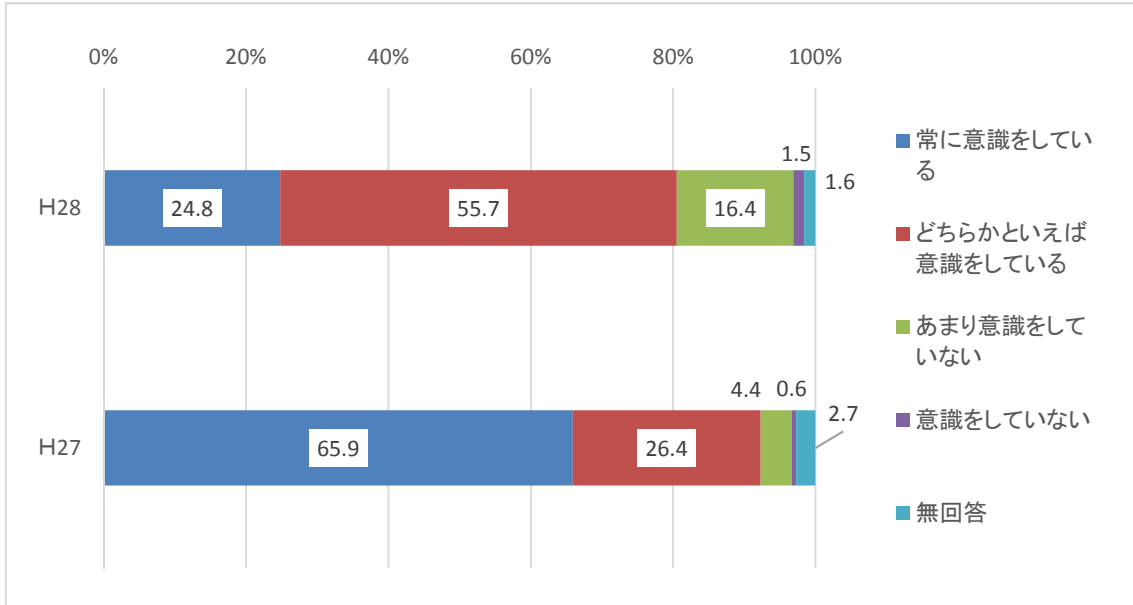
	繁に見るから	ニュース等の報道で、札幌市内で発生した犯罪を頻	札幌市内の犯罪が増えていると感じているから	自分や自分の身近で犯罪被害があったから	地域つながりが希薄で周りに無関心となってお	り、安心できないから	暗い住宅街があるなど、安心できる環境ではないか	ら	町内会の回覧板や警察からの警報メールなどで、地	域で発生した犯罪を頻繁に見るから	特に明確な理由は無いが、犯罪に遭う不安を感じて	いるから	その他	無回答
H28	44.9	39.2	21.0	13.6	13.6	12.3	9.4	6.5	14.4	-	-	-	-	-
H27	60.0	47.1	23.9	22.8	-	-	16.4	4.8	0.6	-	-	-	-	-

平成27年度 N=2515

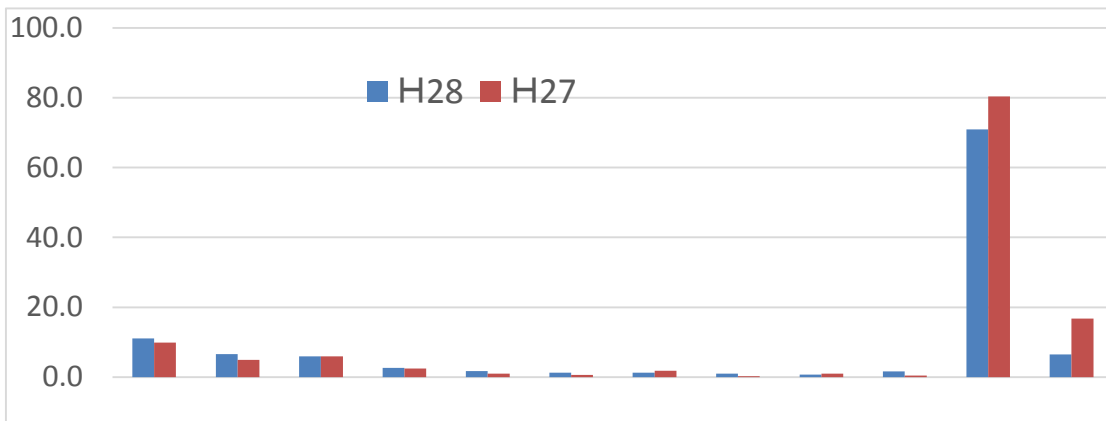
平成28年度 N=2461

【平成27年度及び平成28年度市民意識調査】

問2 あなたは、日頃から防犯の意識をもって暮らしていますか。



問3 あなたは、地域で協力して行われている以下の防犯活動に参加したことがありますか。
あてはまるものにいくつでも○をつけてください。



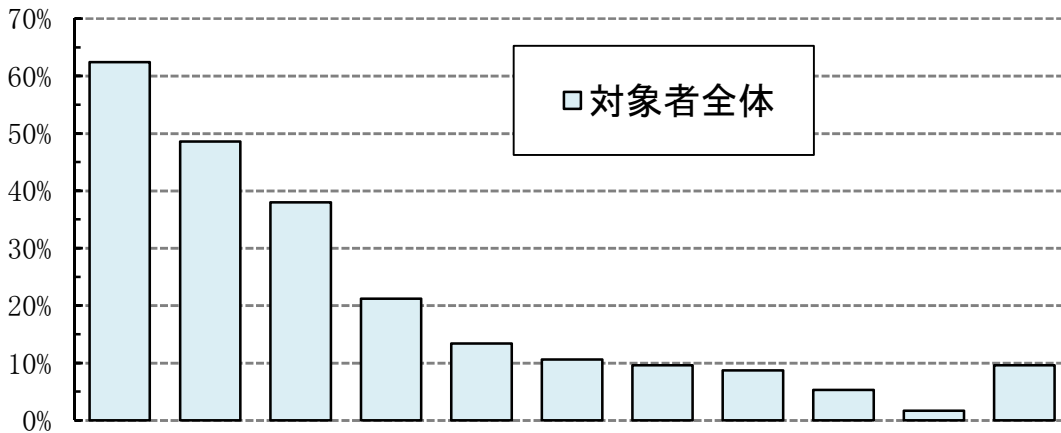
	通学路などでの子どもの見守りや声かけ活動	徒歩や自転車による防犯パトロール	子ども一〇番の家や店による防犯活動	防犯に関する情報を地域住民に周知・啓発する活動	見守り活動ステッカーなどを貼った車両によるパトロール	犬の散歩に合わせたパトロール(わんわんパトロールなど)	暗がりや死角の多い地域の危険な場所を点検する活動	青色回転灯を装備した車両によるパトロール	違法広告物の撤去や落書きの消去など、環境を整備する活動	その他	特になし	無回答
H28	11.1	6.6	5.9	2.6	1.7	1.3	1.3	1.0	0.7	1.6	70.9	6.5
H27	9.9	4.9	5.9	2.5	1.0	0.6	1.8	0.3	1.0	0.4	80.4	16.8

平成27年度 N=2515

平成28年度 N=2461

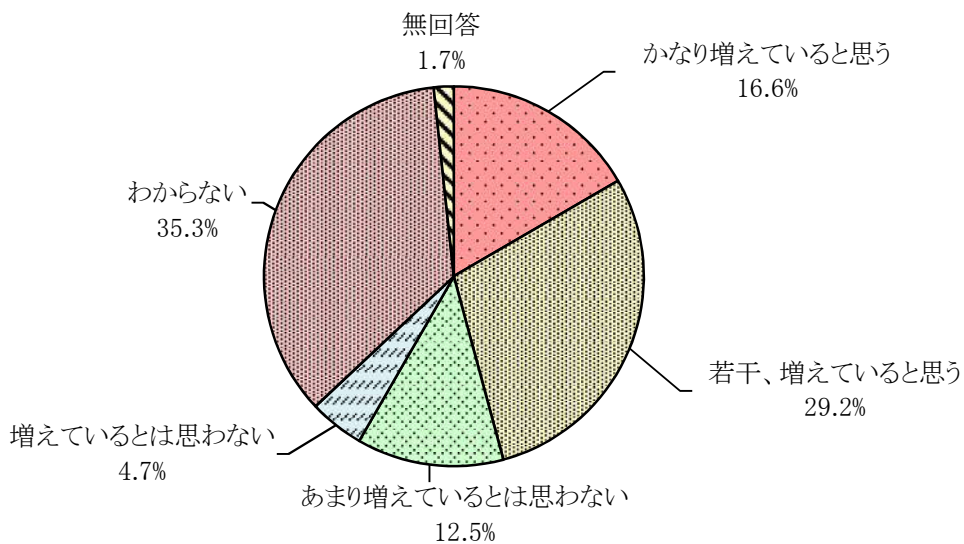
【平成27年度及び平成28年度市民意識調査】

問5 安全に安心して暮らせるまちを実現するために、あなたが札幌市に取り組んでほしいと思うことは何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。



見通しの悪い場所の改善や街路灯の設置など、犯罪防止に配慮した環境の整備	子ども、女性、高齢者など、犯罪弱者に配慮した安全対策の取組	公共空間等における防犯カメラ設置への支援	いざという時のための、犯罪に関する情報収集体制の整備	広報誌の配布や啓発活動など、防犯への関心を向上させるための取組	防犯活動へ参加する市民や事業者を増やす取組	防犯活動を推進する人材の育成への支援	市民、事業者などとの連携強化	ジャンパーや腕章といった防犯活動用具の貸与など、活動への支援	その他	無回答
62.4	48.6	38.0	21.2	13.4	10.6	9.6	8.7	5.3	1.7	9.6

問6 あなたは、最近、街中などで防犯カメラが増えていると思いますか。

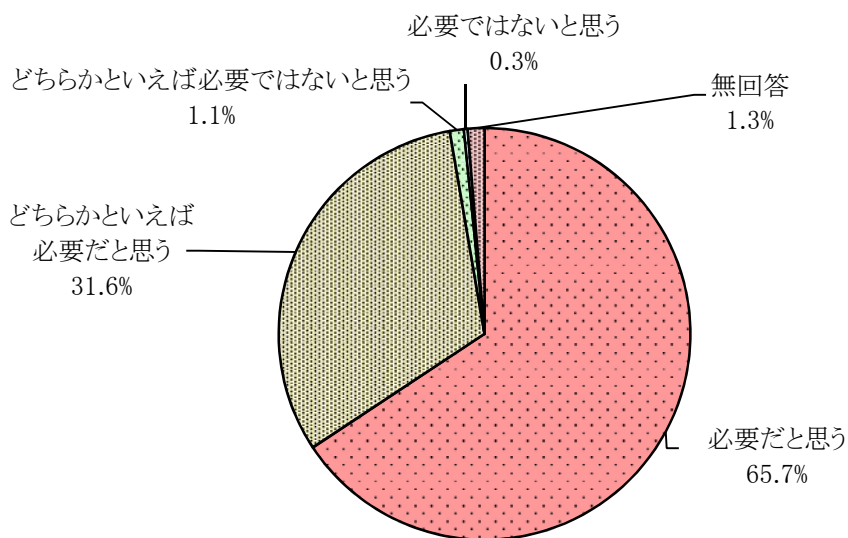


「若干増えていると思う」が 29.3%、「かなり増えていると思う」が 16.6%

平成 28 年度 N=2461

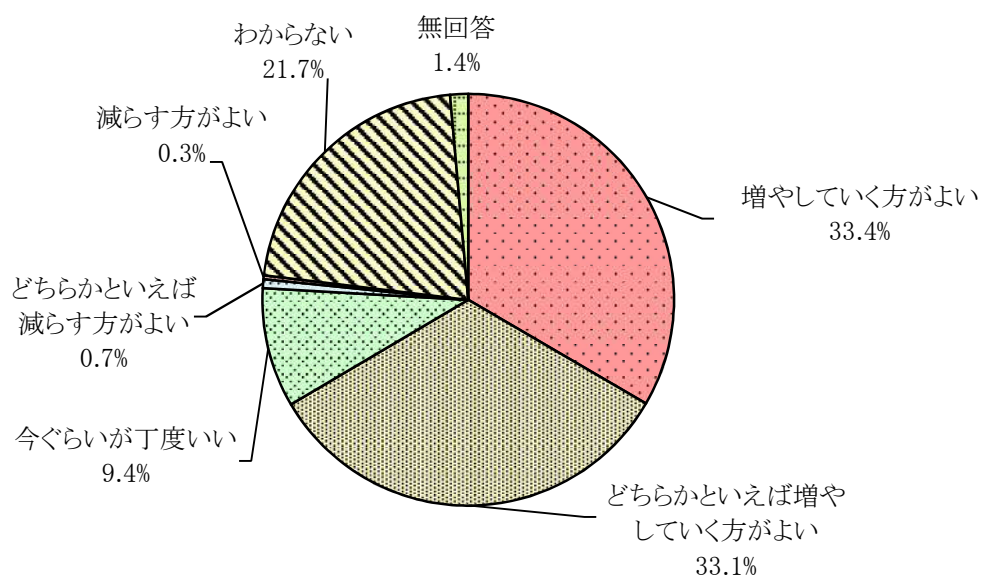
【平成 28 年度市民意識調査】

問7 あなたは、防犯カメラは必要だと思いますか。



「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」を合計すると 97.3%

問8 あなたは、街中などで設置されている防犯カメラの数についてどう思いますか。

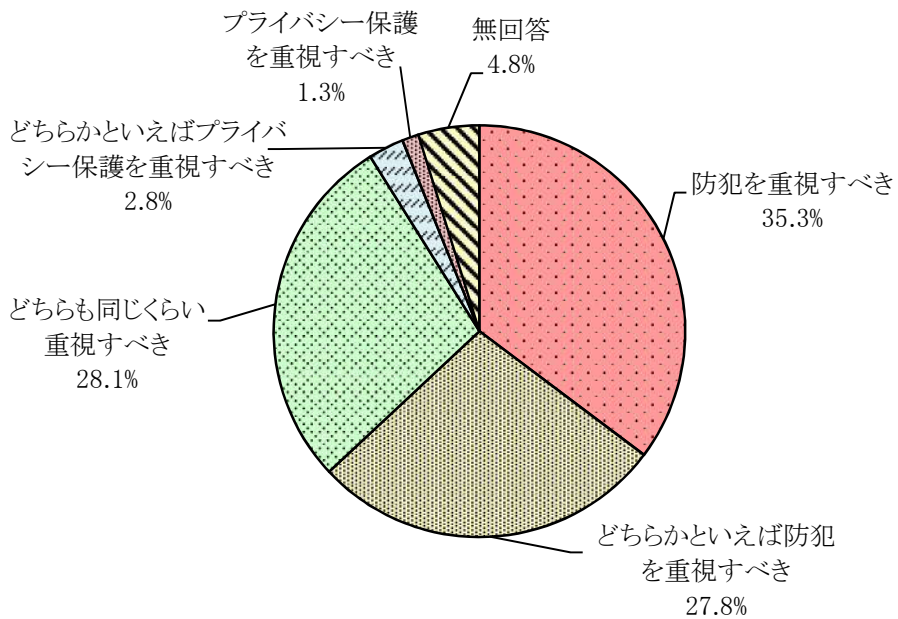


「増やしていく方がよい」「どちらかといえば増やしていく方がよい」を合計すると 66.5%

平成 28 年度 N=2461

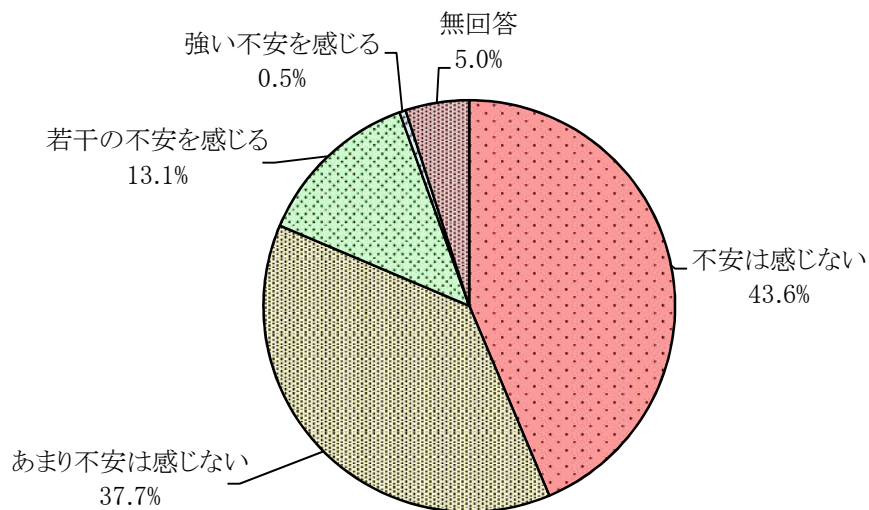
【平成 28 年度市民意識調査】

問9 あなたは、防犯カメラの設置に関して、防犯とプライバシー保護のどちらを重視すべきだと思いますか。



「防犯を重視すべき」「どちらかといえば防犯を重視すべき」を合計すると **63.1%**
 「どちらも同じくらい重視すべき」は **28.1%**

問10 あなたは、防犯カメラに撮影されているという不安を感じますか。



「不安を感じない」「あまり不安を感じない」を合計すると **81.3%**

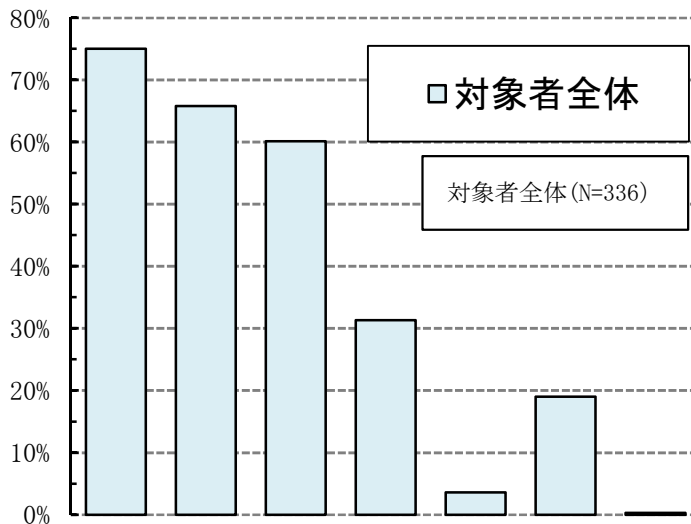
平成28年度 N=2461

【平成28年度市民意識調査】

《問 10 で「3 若干の不安を感じる」または「4 強い不安を感じる」と答えた方にお聞きします》

問 10-1 あなたが、防犯カメラに対して感じている不安は、どのようなものですか。

次の中から、あてはまるものにもいくつかつけてください。



記録された画像（録画）がどのように使われているかわからない	モニターで誰が見ているかわからない	いつ、どこで撮影されているかわからない	プライバシーが守られない	その他	具体的な不安ではなく、なんとなく不安を感じる	無回答
75.0	65.8	60.1	31.3	3.6	19.0	0.3

「記録された画像（録画）がどのように使われているかわからない」が 75.0%、次に「モニターで誰が見ているかわからない」が 65.8%

平成 28 年度 N=2461

【平成 28 年度市民意識調査】